

Hinemos採用のポイントはここ！ ～各種の運用課題において、 Hinemosを採用頂いたポイントをまとめてご紹介～



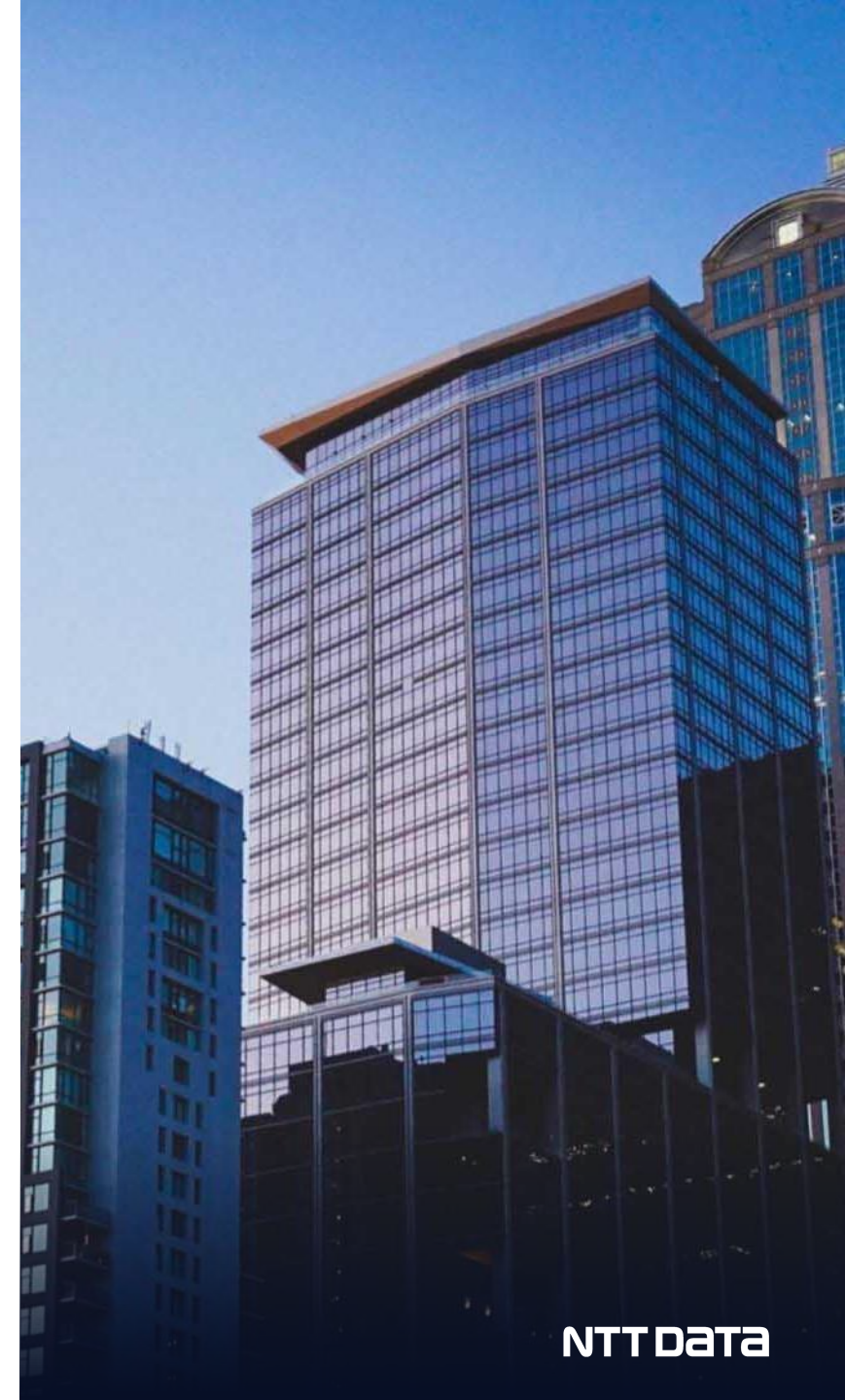
Hinemos

目次

ITシステムの基盤移行

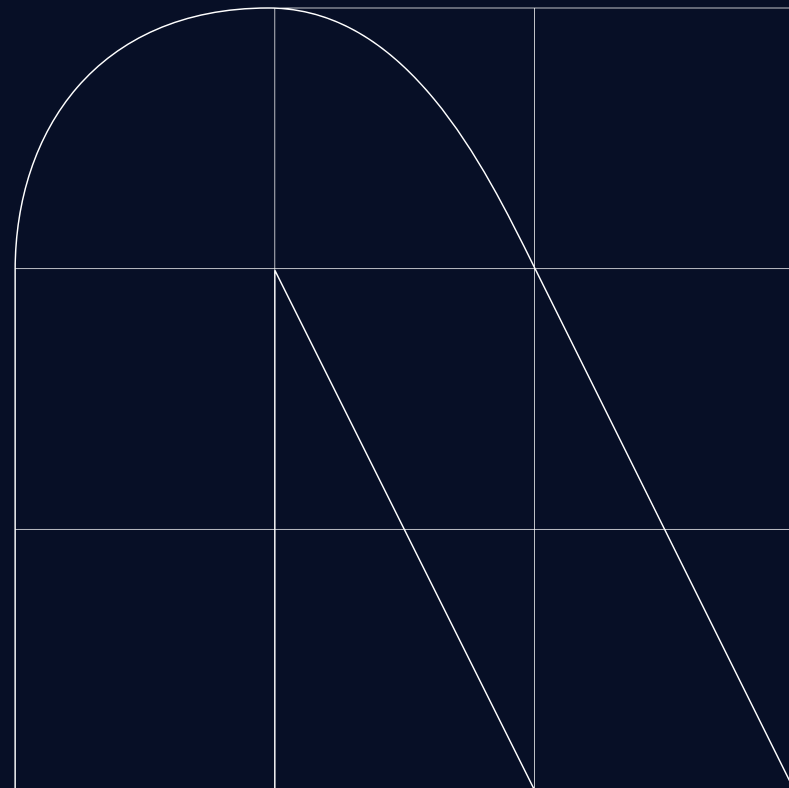
- ①クラウド上の動作サポート
- ②クラウド上の可用性構成
- ③クラウドの特徴への対応
- ④ライセンス費用
- ⑤運用管理製品の機能網羅
- ⑥運用管理製品の移行性

まとめ

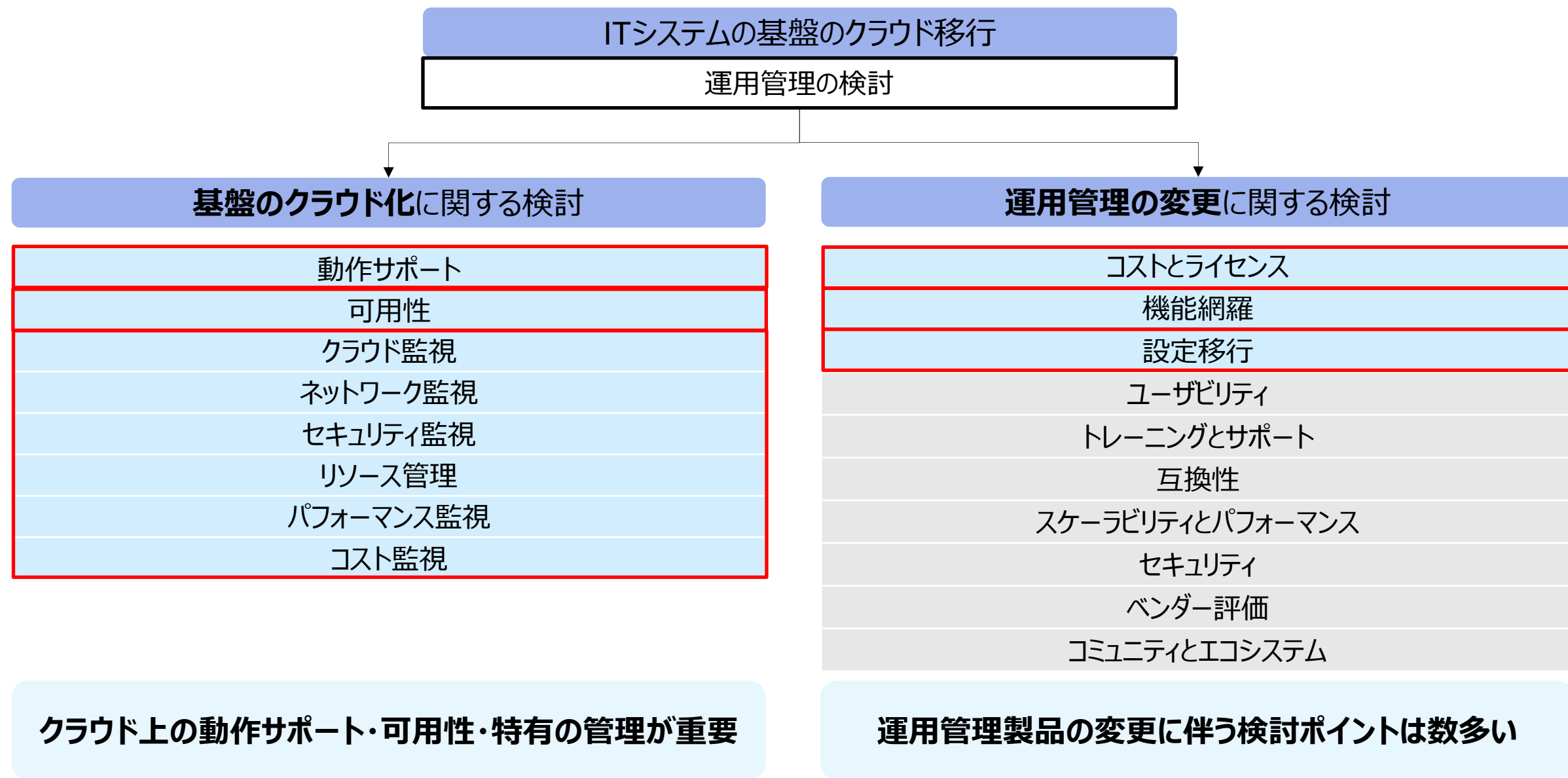


01

ITシステムの基盤移行



昨今のクラウド化の動向と運用管理製品



ITシステムの基盤のクラウド移行における運用管理製品の課題

ITシステムの基盤のクラウド移行における主な検討事項 = 既存の運用管理製品が抱える課題

クラウド対応の課題

①クラウド上の動作サポート

②クラウド上の可用性構成

③クラウドの特徴への対応

製品移行の課題

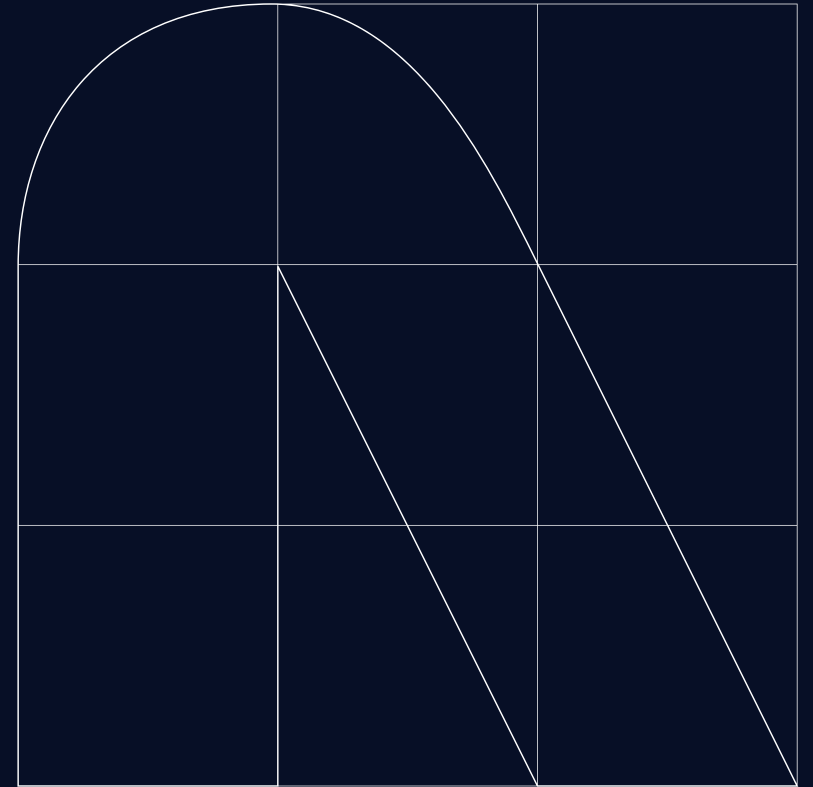
④ライセンス費用

⑤運用管理製品の機能網羅

⑥運用管理製品の移行性

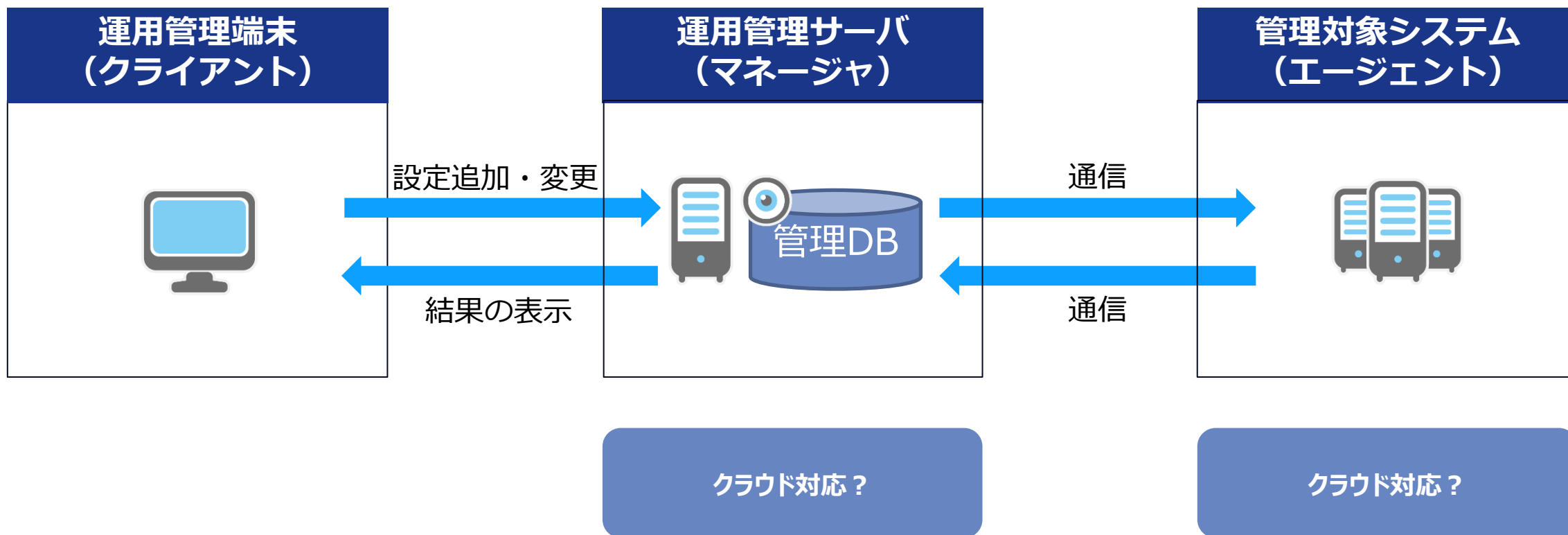
02

①クラウド上の動作サポート -クラウド対応の課題



検討観点

運用管理製品の、マネージャとエージェントの両方のクラウド上の動作サポートは？

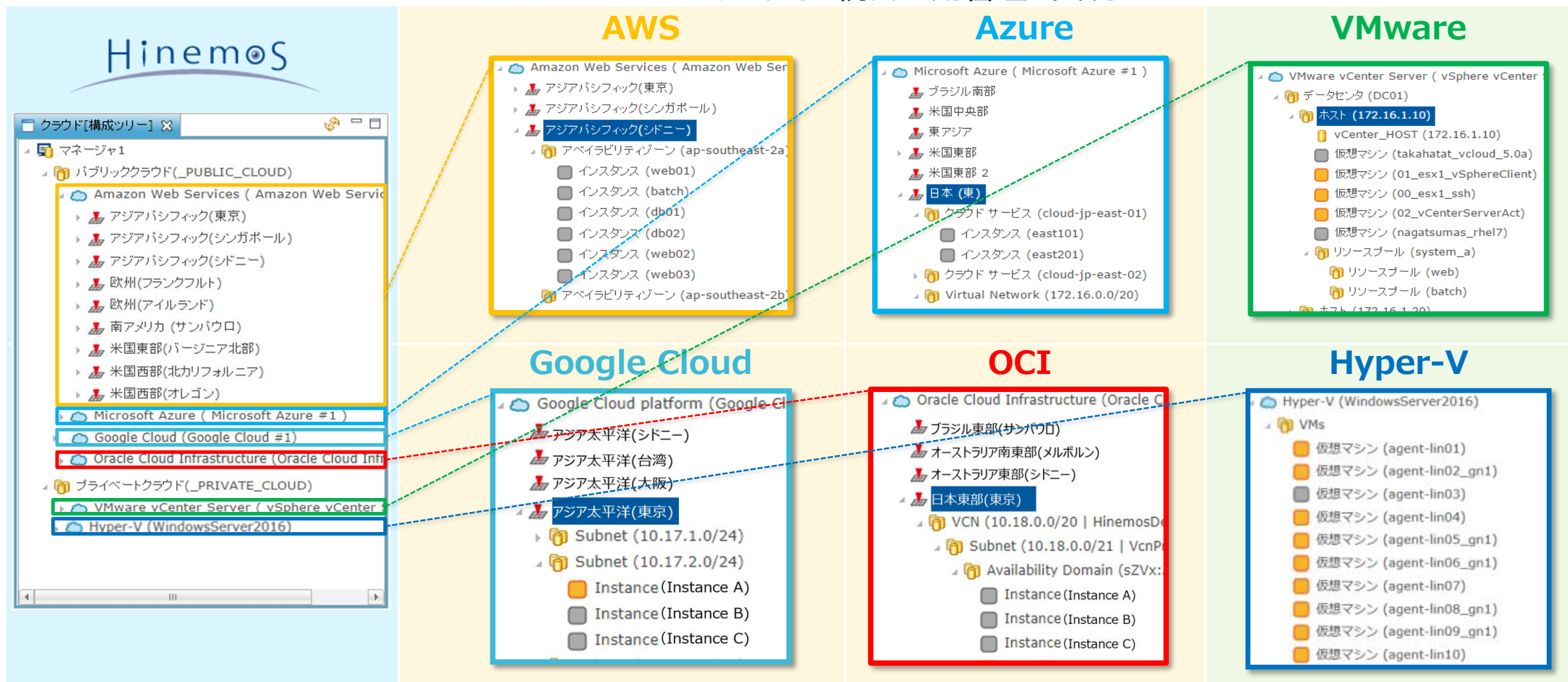


Hinemos採用ポイント（1/2） 動作プラットフォーム

OS	RHEL	Oracle Linux	Amazon Linux	SUSE	ubuntu	
	Windows Server	Windows 8, 10	Oracle Solaris	HP-UX	AIX	Linux on Power/z
サーバ仮想化 コンテナ	VMware	Hyper-V	KVM	XEN	Docker	Nutanix
クラウド	AWS	Oracle Cloud	MCP	IIJ GIO	GCP	
	Azure	Enterprise Cloud	NIFCLOUD	IBM Cloud		
ソリューション 連携	Oracle Exadata	SAP	Service Now	Redmine		

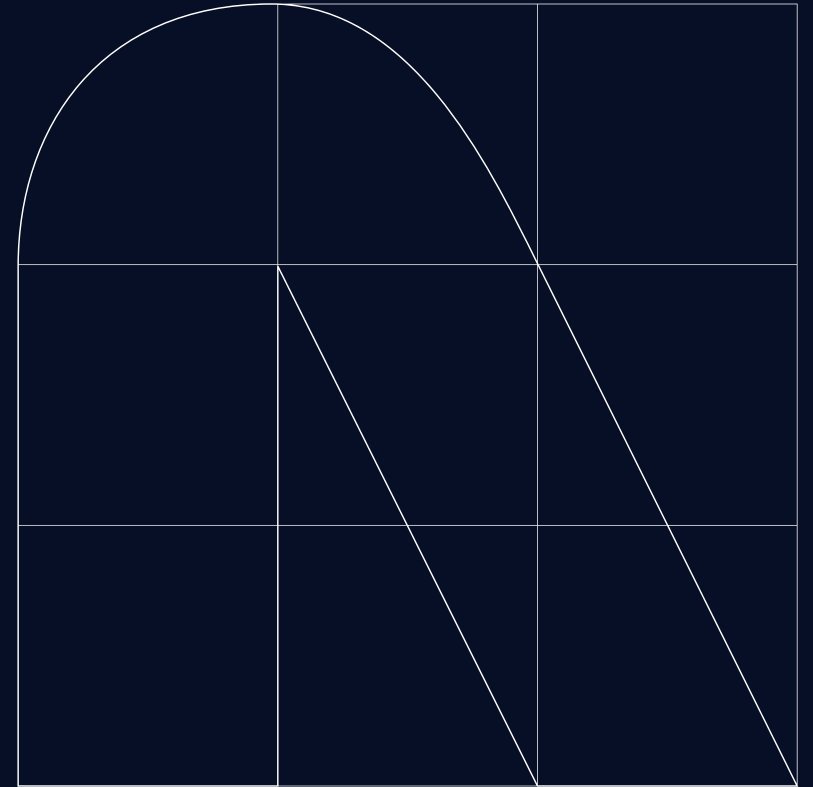
Hinemos採用ポイント（2/2） マルチクラウド対応

マルチVM・マルチクラウドでの統合運用管理を実現



03

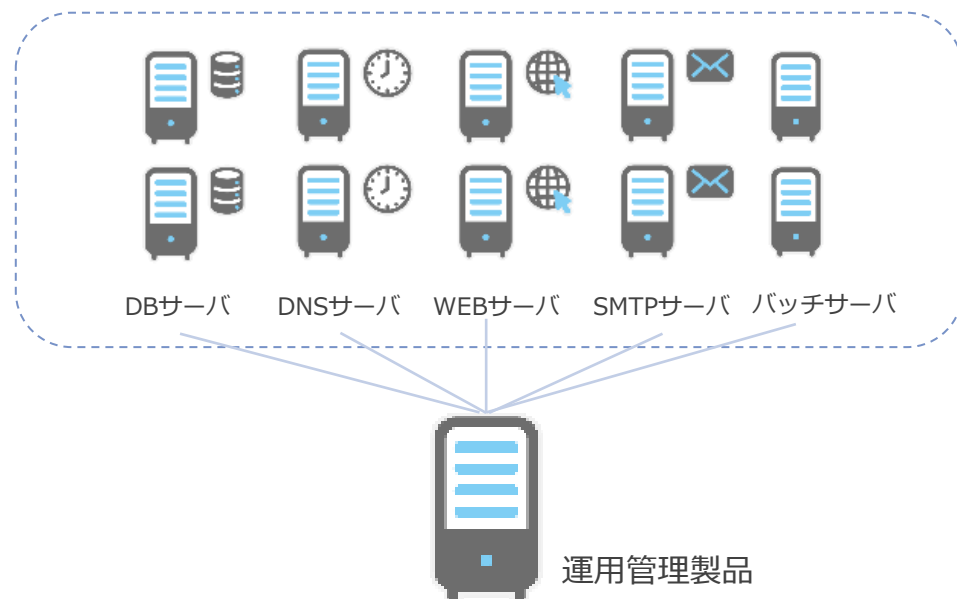
②クラウド上の可用性構成 -クラウド対応の課題



検討観点

運用管理製品、特にジョブ管理の可用性をクラウド上で実現できるか？

運用管理製品のNWの特徴



Web/AP/DBサーバの様に特定のサーバ間ではなく
全サーバ間との通信が必要となる
(異なるNWセグメント、異なるVPC間等)

クラウド上のクラスタ構成の課題

課題①

VPC Peer/DirectConnect
では使用できない

課題②

クラスタミドルは
クラウド対応しているか



FIP (フローティングIP)

クラスタミドル

運用管理製品

運用管理製品

課題③

共有ディスクは
何で実現するか

課題④

誰がこの構成をサポート
するか

他にもAzureだと、この方式自体を推奨しないといったケースもある

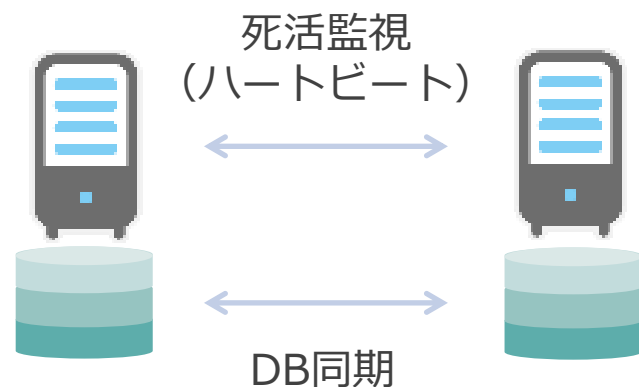
Hinemos採用ポイント マルチクラウド上での高可用性

クラウドに影響されないアーキテクチャでクラスタを実現

Hinemosマネージャ

マスターサーバ

スタンバイサーバ



Hinemos自身がソフトウェアで
死活監視とDB同期を実施

VPC Peer/DirectConnect環境でも利用可能
(SIPだけで接続可能)

クラスタリングソフトは不要
(Hinemosが機能として保持)

共有ディスクは不要
(Hinemos自体でDB同期)

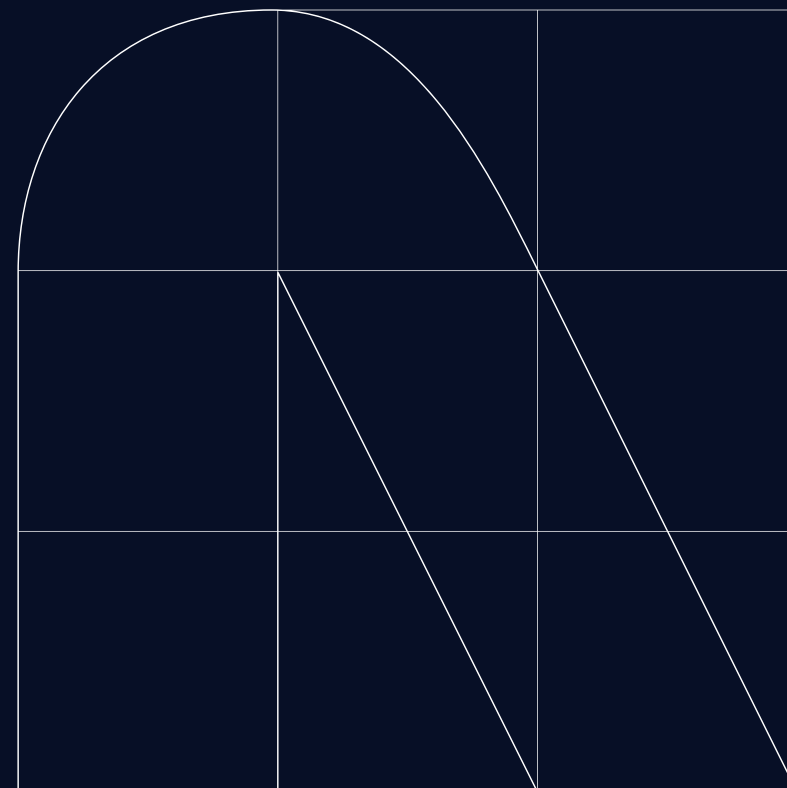
構成全体をHinemos保守サポートだけで解決
(ソフトウェアで実現するクラスタ構成)

AWSやAzureなど様々なクラウド上で、可用性構成を簡単に実現

04

③クラウドの特徴への対応

-クラウド対応の課題



検討観点

クラウドの特徴に対応した運用管理が実現できるか？

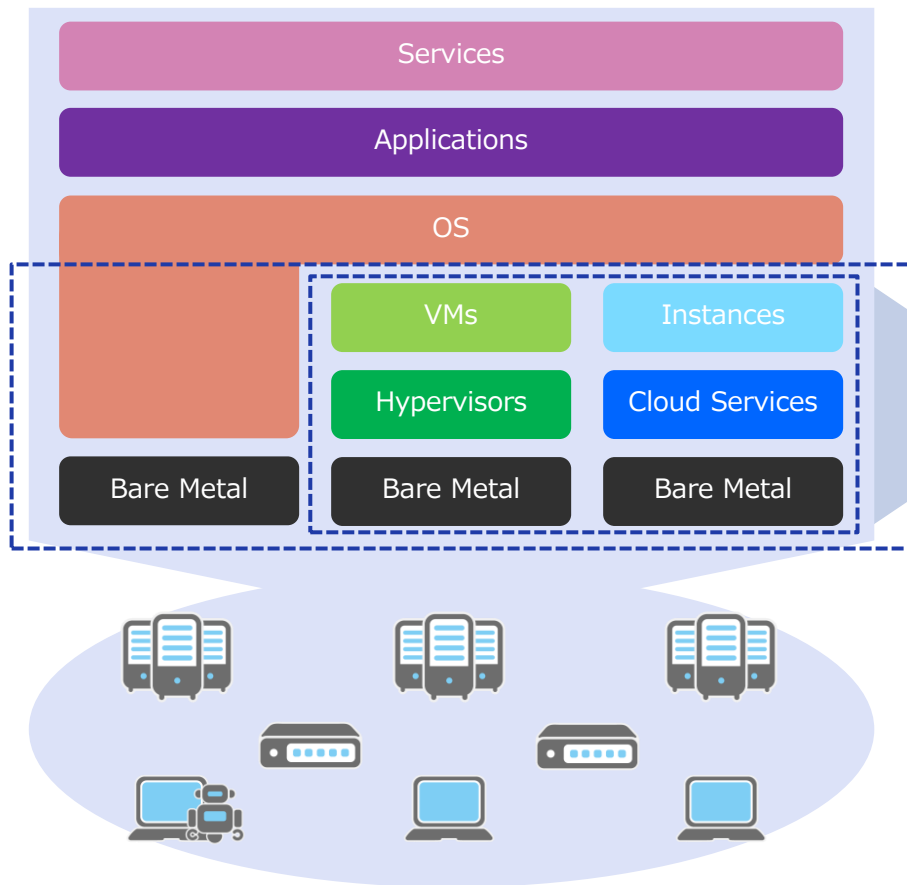
クラウドの特徴は大きく4点

この特徴を活かしながら運用管理を行うには、オンプレミス環境や仮想化環境の時代の製品／サービスでは機能不足

クラウドの特徴	詳細
迅速性、柔軟性、拡張性	必要に応じてサーバ、ストレージなどのリソースを、即時に、必要な量・大きさを、必要なだけ確保することができます。クラウドを運用管理する仕組は、この管理対象の変化にリアルタイムに適応できることが求められます。
従量課金制	パブリッククラウドの場合、リソースを使った時間、量だけ課金されるという点も特徴になります。ただし、それをメリットとして享受するためには、実際に必要なリソースを適切な量、大きさで、適切な時間だけ利用するようなコントロールが求められます。
PaaS/SaaS	パブリッククラウドの場合、サーバだけでなく様々な機能がサービス（PaaS/SaaS）として用意されています。これを採用した場合、このサービスに特有の監視などの運用が発生することがあります。
クラウドの組み合わせ	例えば、VMwareとAWSの各々のメリットを活かしたハイブリッドクラウド上にシステムを構築することが可能であり、様々なクラウドの台頭により、この組み合わせも多く発生します。しかし、各クラウドの機能を全部理解しながらの運用では、高度なスキルも必要となり、また担当者の引継ぎが現実的ではなくなります。

Hinemos採用ポイント クラウド管理機能

クラウドの特徴をカバーする専用機能により、オンプレミス同様の運用が作り込み不要で実現



クラウド管理機能

クラウドの特徴を活かしつつオンプレミス同様の運用を可能に

クラウドの特徴

迅速性、柔軟性、拡張性

従量課金制

PaaS/SaaS

クラウドの組み合わせ

専用機能

リソースの自動検出・追跡

プラットフォーム監視

専用リソース監視

リソース制御

課金配賦管理

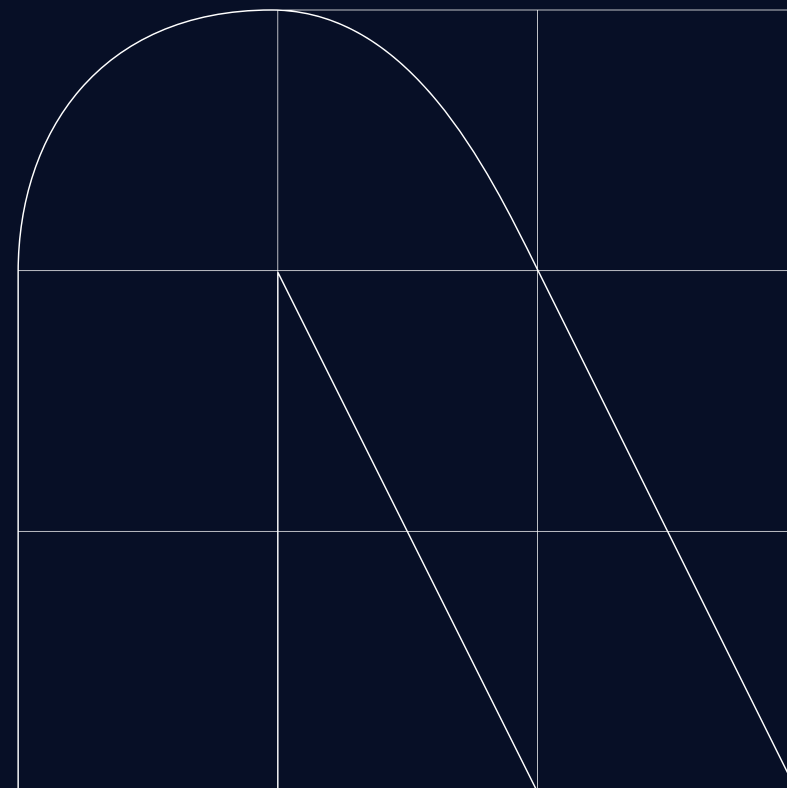
クラウドログ監視

クラウド双方向通知

05

④ライセンス費用

-製品移行の課題



検討観点

クラウドの特徴はスケールアップとスケールアウトだが、一般的な運用管理のライセンス体系は？

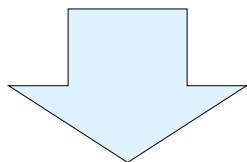
柔軟なリソースの変更がクラウドの特徴であるが
一般的な運用管理製品／サービスのライセンス体系はリソースの変更に伴って変動する

一般的な監視製品／サービス

監視対象数でライセンス費用が変動

+

クラウドの特徴：スケールイン／スケールアウト



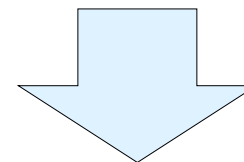
仮想マシンの増減にライセンス費用が影響

一般的なジョブ管理製品／サービス

CPUコア数でライセンス費用が変動

+

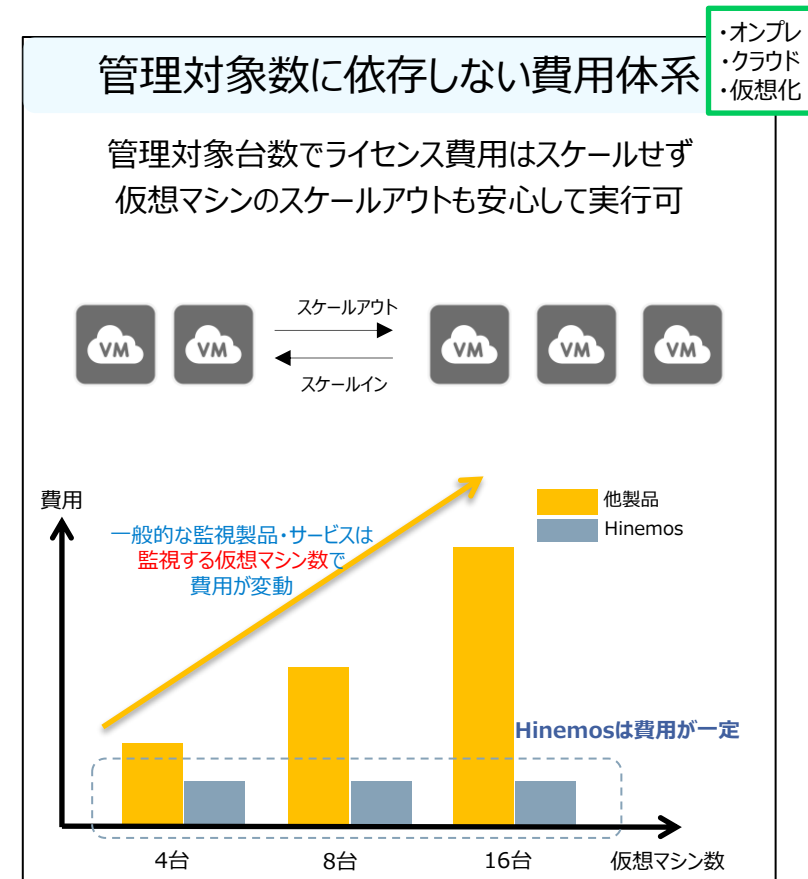
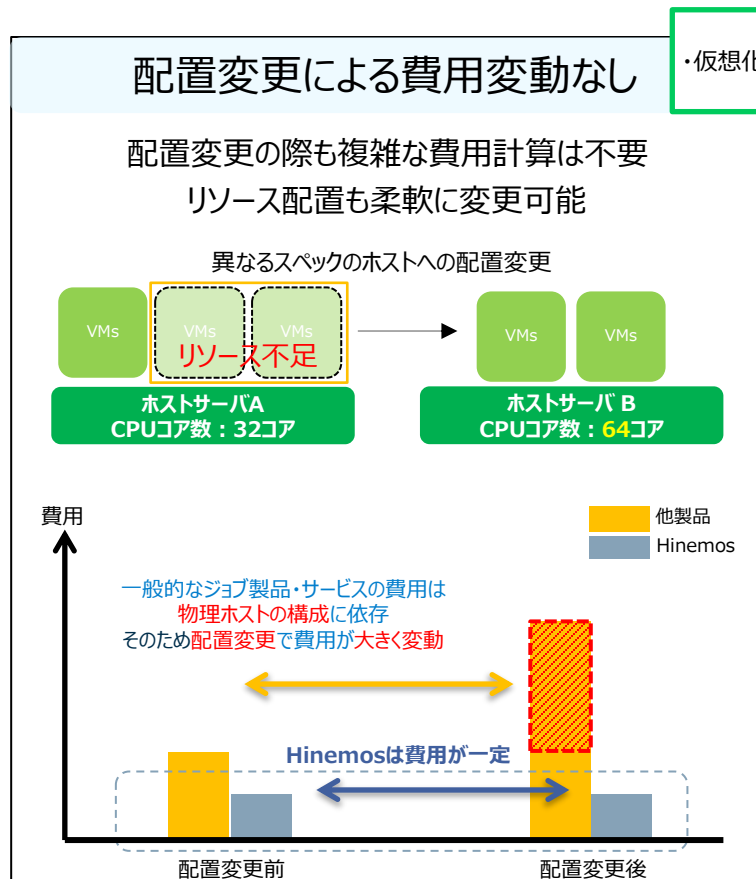
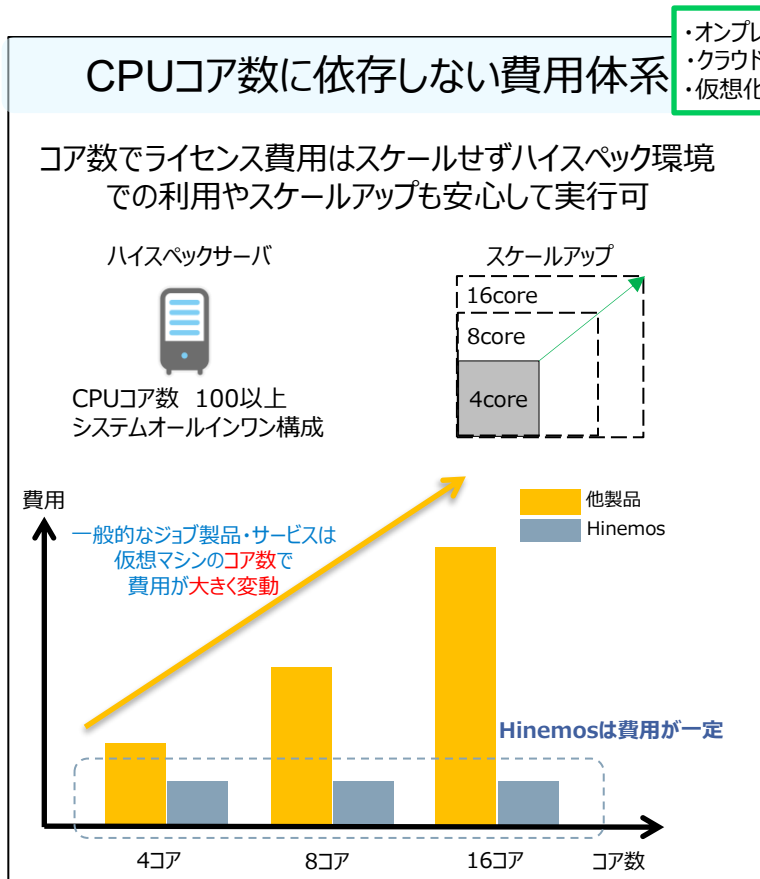
クラウドの特徴：スケールアップ／スケールダウン



仮想マシンの性能の変更にライセンス費用が影響

Hinemos採用ポイント クラウドに適したサブスクリプションモデル

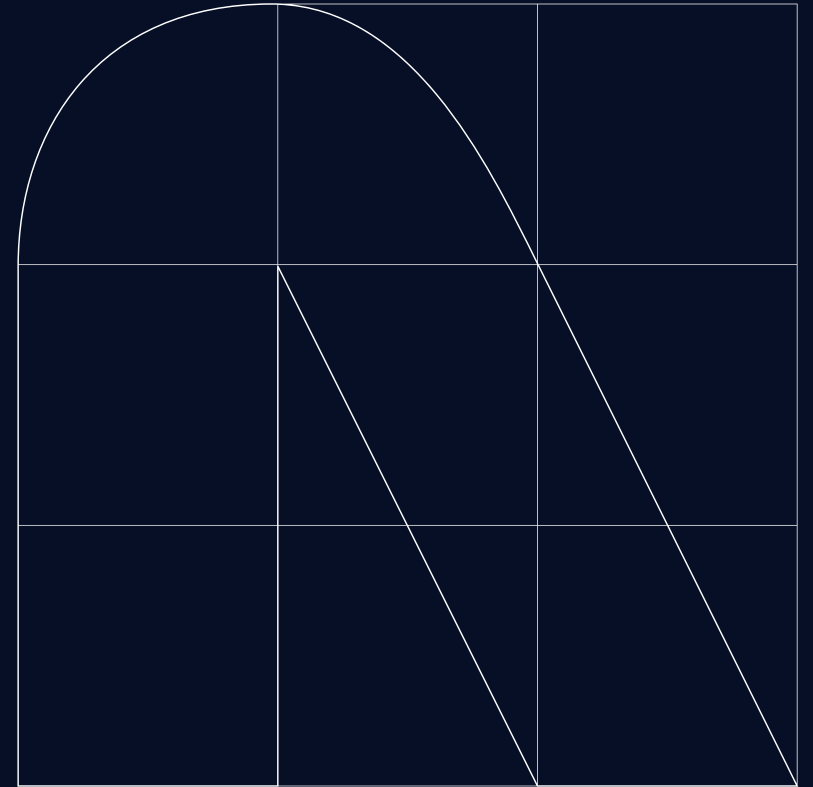
クラウドのメリットを最大化するCPUコア数・管理対象数に依存しないシンプルな費用体系



柔軟にリソースを変更できるクラウドのメリットを運用管理製品のコストを意識せず享受可能

06

⑤運用管理製品の機能網羅 -製品移行の課題



検討観点

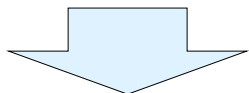
ITシステム運用に必要な機能を網羅しているか？

ITシステムの運用では監視のみに目が行きがちだが
実施にはジョブ管理、ログ管理、インシデント管理など多種多様な機能が必要

運用管理市場の特徴①

単機能ツールが多い

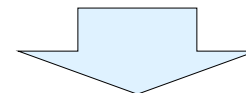
監視ツール、ジョブ管理製品という名前がある通り単機能で製品市場がある
単機能の方が市場参入もしやすいため単機能特化の製品が乱立
特に監視ツールは世の中に有象無象の種類が出そろっている



運用管理市場の特徴②

運用機能の連携が重要

運用は単機能で閉じて終わるのではなく機能間連携が必須
例) システム障害を検知すると自動対応を実行する
例) システム障害の情報をインシデントとして自動起票する



機能ラインナップ + 機能連携がシームレスに行える統合運用管理プラットフォームが求められる

Hinemos採用ポイント 監視、ジョブ管理、インシデント管理を含むラインナップ

Hinemos

Collection

収集・蓄積

サーバ・NW 機器のパフォーマンス情報、システムのインフラ情報など、多種多様な情報を収集・管理します。

Monitoring

監視・性能

システム運用状況の効率的な監視・視覚化、異常検知をします。

Automation

自動化

ジョブ・ワークフロー、サーバリソース、パッケージ構成、RPAの様々な自動化を集約管理します。

Common/Basic

リポジトリ

システム構成をノードとスコープで定義し、各ノードのデバイス情報、パッケージ等の取得・履歴管理が可能です。

アカウント

各アカウントごとにロール（役割）を指定し、オブジェクト権限とシステム権限で参照・操作は範囲を制御します。

通知

監視やジョブの実行結果に応じて通知し、また瞬間的な異常やメッセージラッシュにおける通知抑制も可能です。

カレンダー

監視やジョブを実行する日、実行しない日や、GW等における振替実行の定義可能です。

エンタープライズ

マップやレポート、設定エクセル編集機能など、エンタープライズ運用をサポートする様々な機能を提供します。

Cloud

クラウド管理

クラウドの特徴をカバーする専用機能を提供します。

High Availability

ミッション クリティカル

通常のOS2台だけでHinemos マネージャを多重化をソフトウェアの機能として提供します。

IT Service Management

Hinemos インシデントダッシュボード

インシデントの起票から調査、対応、クローズまでの管理を、軽量かつ使い慣れたExcelライクなUIにて実現します。

Intelligent

Hinemos メッセージフィルタ

ルールエンジンを活用したインテリジェントなアラートと自動化します。

Security

Hinemos セキュリティ ネットワーク診断オプション

ネットワークシステム（ネットワーク機器、サーバー）を検査し、セキュリティの脆弱性を洗い出します。

Hinemos セキュリティ アプリケーション診断オプション

HTTP/HTTPS通信が可能なインターネットに公開されているWebサイトを検査し、セキュリティの脆弱性を洗い出します。

Hinemos セキュリティ 情報配信オプション

脆弱性情報に関する情報収集業務を支援します。

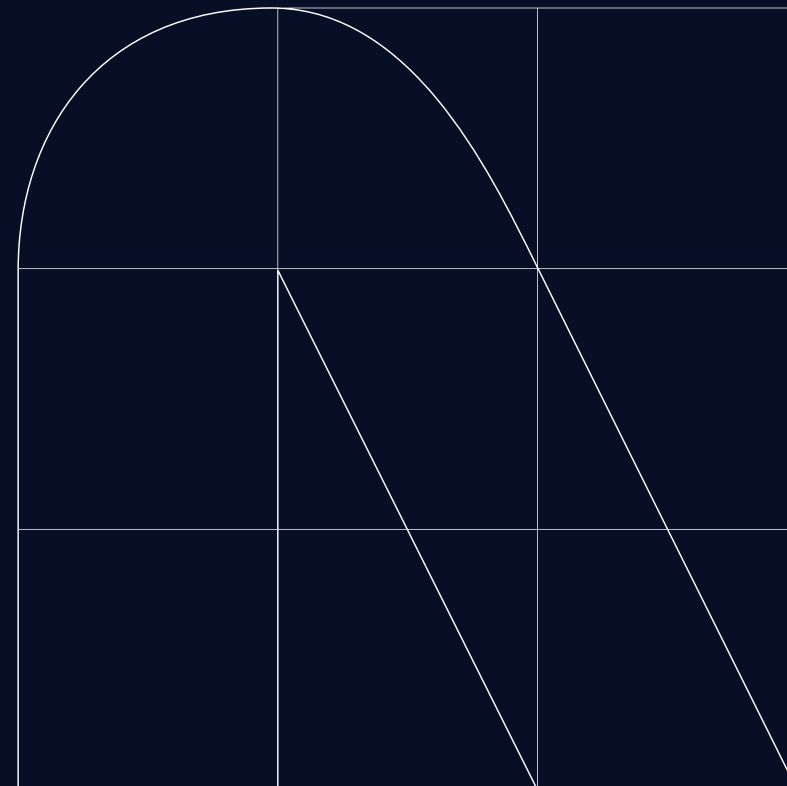
Migration

Hinemos Migration Assistant

他運用管理製品からHinemosへの製品移行を、専門知識が無くても簡易に行えるように支援します。

07

⑥運用管理製品の移行性 -製品移行の課題



検討観点

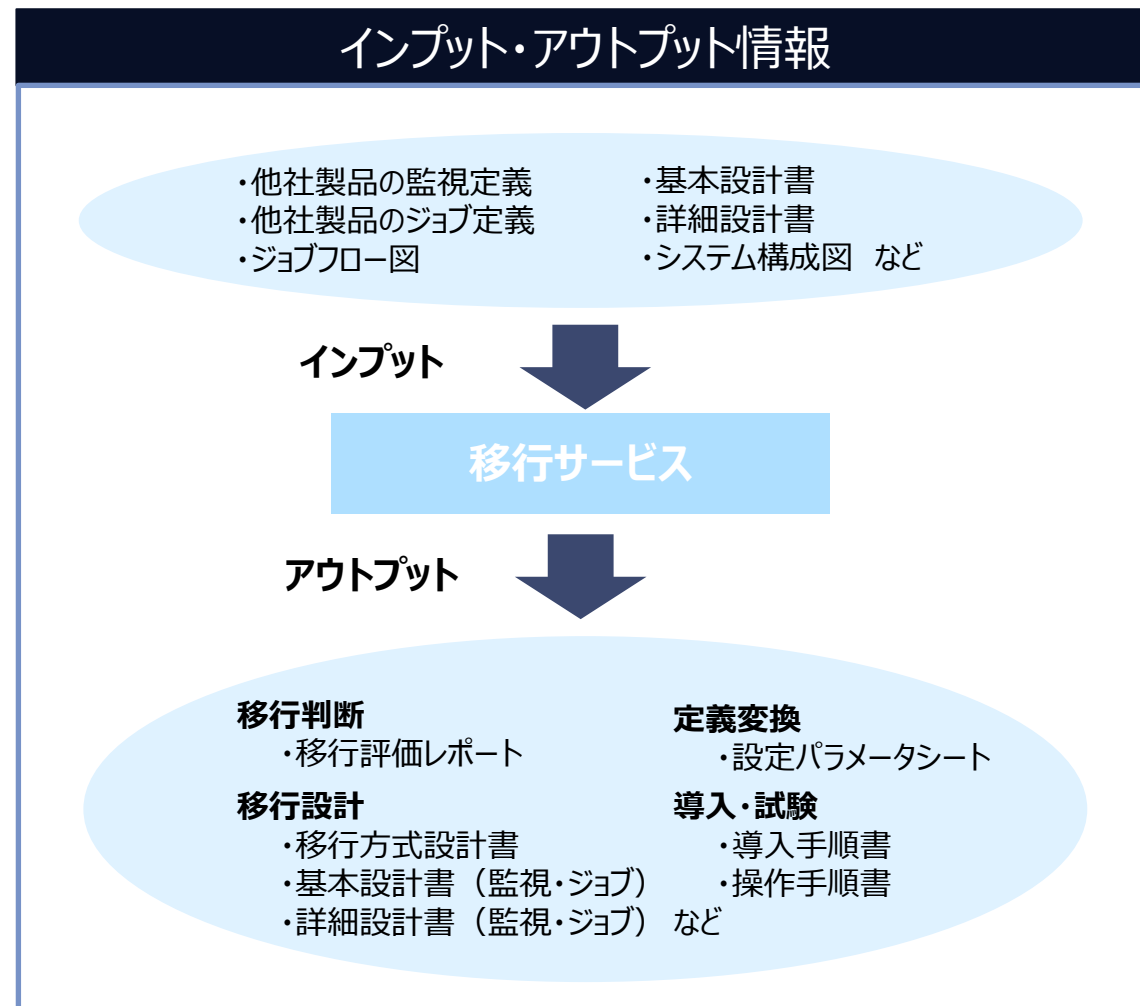
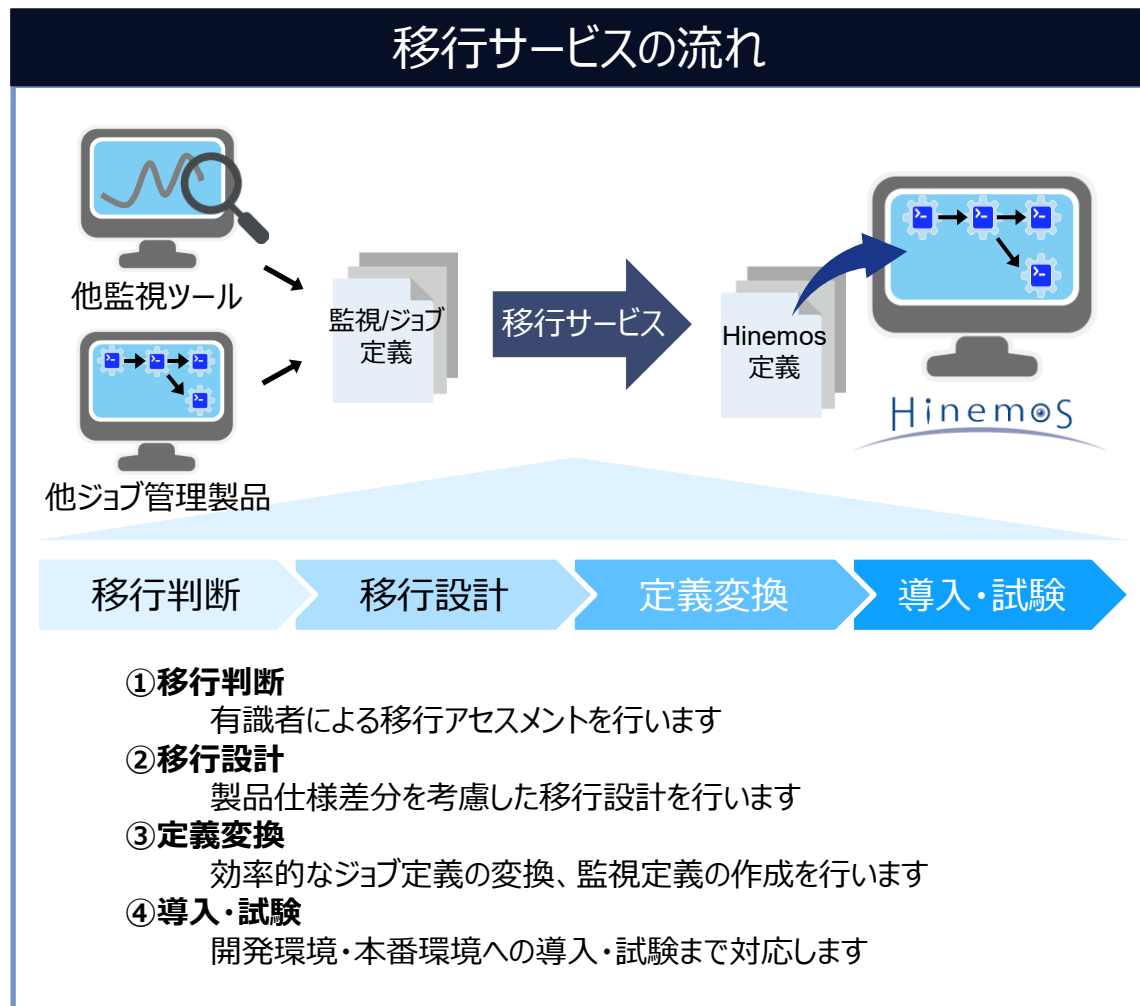
運用管理製品の移行のポイントと移行方法は？

監視はコモディティ化され選択肢も多いため検討順は低くても解は必ず存在するが
移行の難易度が高いのはジョブ管理

機能	特徴	移行難易度	検討優先度
監視	コモディティされた機能	低	低
	製品の選択肢が多い		
ジョブ	ニッチな機能	高	高
	製品の選択肢が少ない		
	ジョブ定義の資産		

Hinemos採用ポイント（1/2） 他製品からの移行サービス

他社の運用管理ツールで実現していた監視・ジョブ運用をHinemos環境に移行



既にお使いの製品から安心・安全にHinemosに乗り換えが可能

Hinemos採用ポイント（2/2）

Hinemos Migration Assistant（他製品からの移行支援ツール）

他運用管理製品からHinemosに移行する際の定義の変換を支援

通常の製品移行

製品仕様を把握し、移行方式を検討して変換



Hinemos Migration Assistantを利用

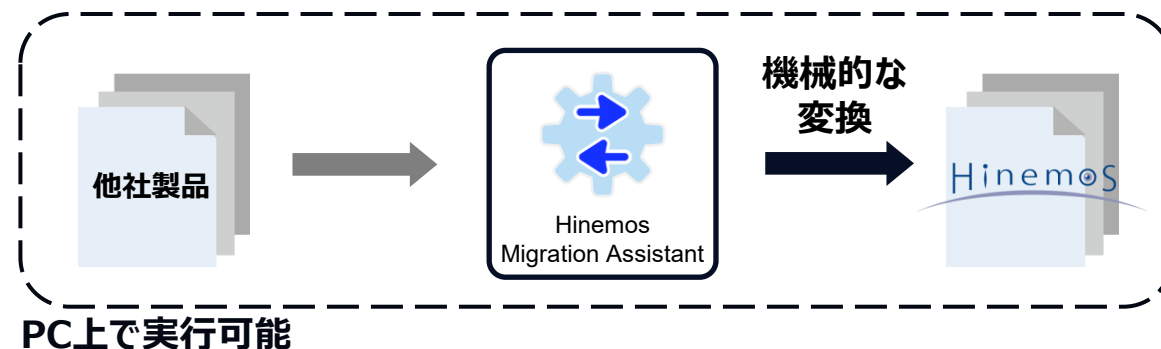
機械的な変換を実現

主要な定義を自動変換

+

ツールが出力する変換情報を確認

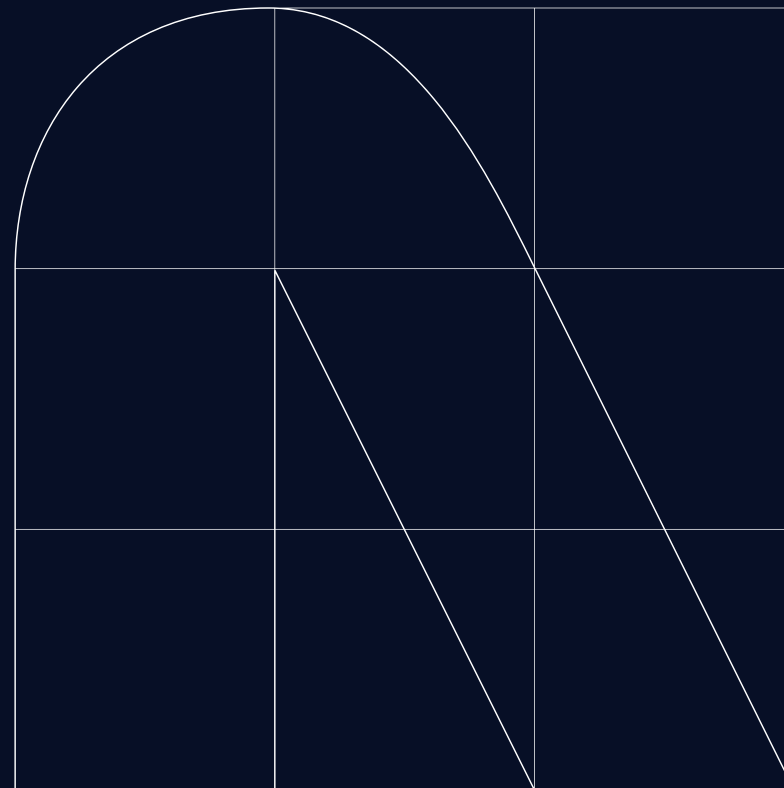
→ 例外的な定義も機械的な変換を支援



機械的な変換により検討にかかる工数を削減し、設計の品質を向上
結果的に定義変換にかかるコストを削減

08

まとめ



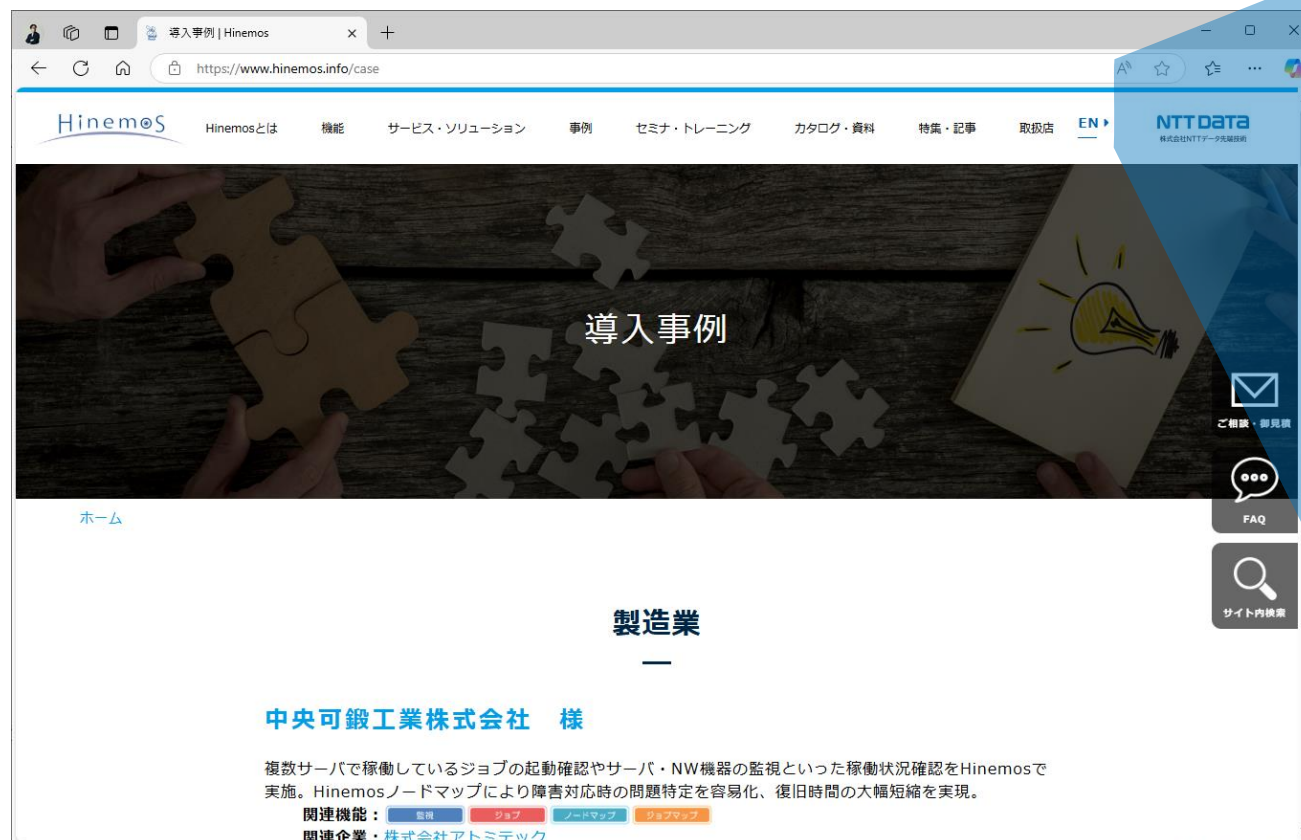
Hinemos採用ポイントのサマリ

No.	課題	検討すべきこと	Hinemos採用ポイント
1	クラウド化の課題	クラウド上の動作サポート	マルチクラウド対応
		クラウド上の可用性構成	マルチクラウド上での可用性対応
		クラウドの特徴への対応	オンプレミス環境と同等な運用を実現するクラウド管理機能
2	製品移行の課題	ライセンス費用	スケールアップ/スケールアウトに影響しないサブスクリプションモデル
		運用管理製品の機能網羅	監視、ジョブ管理、ログ管理、インシデント管理等様々な対応
		運用管理製品の移行性	ジョブ定義の移行ツール／移行ソリューションの提供

クラウド化・製品移行、どちらの観点においても優位性がある

Hinemos導入事例

Hinemosポータルサイトに導入事例を多数公開



製造業	中央可鍛工業株式会社 様
電気・ガス業	メタウォーター株式会社 様
電気機器	日本アイ・ビー・エム株式会社 様
情報通信業	伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 様
	株式会社ユーザベース 様
	気象情報通信株式会社 様
	株式会社エクスジール 様
	株式会社NTTドコモ 様
	株式会社電通国際情報サービス 様
金融・保険業	日本タタ・コンサルタンシー・サービス株式会社 様
	株式会社三井住友銀行 様
	金融機関向け共同システム 様
	全国の金融機関・カード会社 様
サービス業	株式会社マネースクエア 様
	株式会社イーウェル 様
	KNT-CTホールディングス株式会社 様
小売業	株式会社JTB 様
教育、学習支援業	株式会社MonotaRO 様
官公庁・自治体	大手学習塾A社 様
	バチカン図書館 様
	インドネシア政府機関 様
NTTデータ事例	町田市 様
	レコメンドプッシュ
	社内情報システムプライベートクラウド
	BizXaaS
	PM Workbench®

まとめ

ITシステムの基盤移行

ITシステムの基盤のクラウド移行が増加

クラウド移行の運用管理の検討において大きく次の2点のカテゴリの課題がある

- ・ **基盤のクラウド化に関する課題**
- ・ **運用管理の変更に関する課題**

Hinemos採用のポイント

クラウド移行における運用管理の課題を解決するHinemos採用ポイントは6点ある

- ・ **クラウド上の動作サポート**
- ・ **クラウド上の可用性構成**
- ・ **クラウドの特徴への対応**
- ・ **ライセンス費用**
- ・ **運用管理製品の機能網羅**
- ・ **運用管理製品の移行性**

ITシステムの基盤のクラウド移行には
Hinemosを採用するものに！



NTT Data